



大 銀 杏

学校だより 第2号
令和3年5月14日
水戸市立河和田小学校
児童数 393名

「新しい試み」

GIGA スクール構想が推進され、本校でも児童一人1台のタブレット端末と高速ネットワークが整備されました。本校職員も学習の基盤となる資質・能力の育成のため、情報活用能力の育成を中心とした有効な学習の在り方について、研修を重ねているところです。今年度は何が出来るか、何が有効かを探りながら、よりよい教育活動が展開できるよう児童と共に学んでいく予定です。

また、学校運営においても、デジタル化を推進し、新たな取組みに挑戦していきます。まず第1弾として「学校だより」、「学年だより」の配信をホームページ上で行うことといたします。ホームページ上でデータを管理・集約することにより、「おたより」をなくす心配が減り、いつでも情報を確認することができるなどの利便性が向上するのではないかと考えています。その後も外部への情報発信や保護者との双方向の情報共有ツールとしてICT機器を活用したデジタル化を推進してまいります。

新しい試みとなりますので、当初はお手間をおかけすることもあるかと存じますが、ご理解とご協力をお願いいたします。
(校長 瀧 健一)

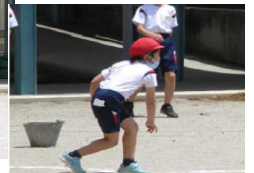
学校の日常のひとコマをご紹介します



「朝のあいさつ」
毎朝校長先生や委員会の5・6年生とあいさつを交わします。河和田小の子供たちはあいさつがとてもすばらしいです。



「授業の様子」
タブレットを用いての学習も少しずつ始まっていきます。また、昨年は実施できなかった体力テストを今年度は実施しています。一人一人が自分の目標に向かってチャレンジしています。



←「清掃の様子」
清掃中は静かに「黙とう」で、隅々まできれいにしています。

→「休み時間」
水曜日のロング昼休みにはみんなで校庭に出るのがびびと遊んでいます。



今年度の学校の組織目標

「自分（たち）で計画し、実践する場をつくる」～Jプロジェクトを通して～

本校の教育目標は「他とよりよくかかわり合いながら『自分づくり』を進める心豊かな子の育成」ですが、その実現に向け、本校では今年度の組織目標を「自分（たち）で計画し、実践する場をつくる～Jプロジェクトを通して～」としました。全教職員が目標達成に向け、自分の学級や担当におけるそれぞれの教育活動において具現化を図るよう努めています。Jプロジェクトの『J』は「自分（たち）」の『J』です。学校では子供たちが「自分（たち）」で考えたり行動したりする場をつくっていきます。その様子については学校だより等でも発信していきたいと考えています。

ご家庭でもぜひ、お子さんが「自分で」計画したり実践したりする場を増やしていただければありがたいです。



遊びの中でも何やら自分たちで考えています